

令和7年度国際関係学部一般選抜A個別方式（第2期）出題意図について

歴史総合，日本史探究

大問1

本設問は3つの文章問題を用いた古代からの出題である。第一に墳丘墓や古墳とヤマト政権，第二に大宝律令と律令国家の形成，第三に藤原氏による摂関政治という3点に関する基礎的な知識を問うことを意図したものである。

大問2

本設問は2つの文章問題を用いた中世からの出題である。第一に鎌倉時代の農業や商業，第二に南北朝の動乱と室町幕府の機構整備という2点に関する基礎的な知識を問うことを意図したものである。

大問3

本設問は略年表を用いた近世からの出題である。日本と欧米諸国における開国と幕末の動乱に関する国際関係と国内情勢について，当時の国内外の基礎的な知識を幅広く問うことを意図したものである。

大問4

本設問は近現代からの出題である。史料2点を用いて，第一に昭和初期の教育政策，第二に不平等条約と日清戦争という2点に関する基礎的な知識を問うことを意図したものである。